

2015～2016年度

長崎西ロータリークラブ週報

平成27年8月18日
第1461回例会 No7



世界へのプレゼントになろう

- ▼【八月二十五日プログラム】
- ▼点鐘
- ▼四つのテスト唱和
- ▼ロータリーソング
「手に手つないで」
- ▼来訪者のご紹介
並びに会長挨拶
- ▼幹事報告
- ▼委員会報告
- ▼会員卓話 飯島文昭会員
豊福健一郎会員
- ▼ニコニコ披露
- ▼点鐘
- ▼【四つのテスト】
- 言行はこれに照らしてから
- 一、真実かどうか
- 二、みんなに公平か
- 三、好意と友情を
深めるか
- 四、みんなのために
なるかどうか

- 会員数 60名 ●8/18 例会出席率 60.00%
- 8/4 例会修正出席率 72.73% (修正前 60.00%)
- 出席 33名 ●免除者出席 9名 ●欠席 27名

《9月の例会スケジュール》

- 9/1 第1 フォーラム
- 9/8 第2 ガバナー補佐訪問クラブ協議会
- 9/15 第3 卓話
- 9/29 第4 ガバナー公式訪問

●ニコニコ目標 1,700,000円 ●8/18 ニコニコ 16,000円 ●ニコボックス 5,800円 ●累計 268,800円

●ロータリー財団寄附 年間目標 1人 150ドル [9,000ドル] 8/18 2,000円 今期累計 65,000円
●米山記念特別寄附 年間目標 1人 16,000円 [960,000円] 8/18 5,000円 今期累計 72,000円

●会員数・期首 58名・入会 2名・退会 0名・現在 60名 ●ロータリーレート 7/1 ~ **124円**

会長挨拶

会長 平山寿則



「長崎のお盆について」

皆さん、こんにちは。
8月に例会が4日有るのは6年ぶりです。前回は2009年(平成21年)でした。何を話そうかと迷っていたところ、お盆に墓所(お墓)で花火をする地域が少ないことを知りまして、お盆とは「盂蘭盆会(うらぼんえ)」の略称で、先祖や親族の精霊を迎え、供養する行事との事。しかし長崎では「浄土から年に1度帰ってくる精霊を生きている人のように歓待し、送り返す行事として伝承されている」との事です。墓所で花火をするようになった理由は「はつきりしません」が、「江戸時代に長崎の盂蘭盆会では墓所で唐人鉄砲や音火矢・箭火矢(おとびや・やびや)などと呼ばれた花火を盛んに上げていた」とあり、1686年にはお寺の本堂などが、矢火により焼失した事例も有るので、300年以上の歴史が有る長崎の風習との事です。また、墓所での会食や宴会は、中国の風習に倣(なら)ったものだと思います。そういえば、私が幼い頃、箭火矢をしたいやら、怖いやらと葛藤の時期が有りました。ようやく怖くなくなつて、箭火矢を上げられるようになった頃に、箭火矢が禁止されてがっかりしたことを思い出します。また、おにぎりやお煮しめを重箱へ詰めて墓参りをし、そこで食べた記憶が有ります。さらに、芸者を上げてどんちゃん騒ぎをしていたとの話を聞いたことがあります。いずれにせよ、長崎では、生きていく人とも、亡くなって精霊になった人とも、拘りなく受け入れる寛容な心を持った人が多いと言ふ事だと思ふます。先日の精霊流しでは、大波止にたどり着く前に船が燃えてしまった事故が有りました。精霊の無事を祈るのも変ですが、西方浄土へ無事にお帰りになつていて事を祈念しています。

(長崎歴史文化博物館の資料情報による)



幹事報告

▽幹事 寺坂基幸△

- ①今年度活動計画書は、9月1日のクラブフォーラム(クラブ協議会練習)並びに、9月8日のガバナー補佐訪問クラブ協議会で使用致しますので、当日はお持ち下さいませようお願い致します。プログラム並びに席次の確認をお願い致します。
- ②ガバナー月信7月号を本日配付致しました。

今週のお祝い

▽8月16日～22日△

【誕生祝】

尚 憲さん
寺坂 基幸さん
松尾 悦次さん

【入会祝】

中西 祥之さん



委員会報告

▽川口地域発展・環境保全委員長△

マリア園毛布クリーニング奉仕の件

8月22日(土)マリア園の毛布クリーニング奉仕活動を行います。今回は海星インターアクトルクラブも一緒に活動します。会員の皆様には午前9時からの搬出をお手伝い頂き、午後からの搬入は、当委員会とインターアクトルクラブで行いますので、ご協力をお願い致します。

尚、西会員の「好意で奉仕活動の様子が9月5日(土)AM11時15分からNCC「もり・スタ！サタデー」にてテレビ放映されます。

藤沢南RC創立35周年記念式典参加の件

▽川瀬SAA委員長△

10月12日(祝)友好クラブであります藤沢南RC創立35周年が開催されます。当クラブから多数の方に出席して頂きたく、先日旅程に關し「参加アンケート」をお送りしております。参加者は20名を目標としておりますので、ご協力をお願い致します。

尚、「参加アンケート」のべ切は、次週例会日の8月25日となっております。



卓話



学校法人 奥田学園理事長
創成館高等学校
校長 奥田修史さん

「ドン底の学校はなぜ復活したのか？」



ニコニコ袋



西 義光さん▼創成館高校の夏の甲子園初勝利を祝して。
豊福健一郎さん▼創成館、甲子園で頑張りました。来年も出場を期待！
柳 信良さん▼御蔭様で亡妻の初盆も無事に終わることが出来ました。有難うございました。
松尾悦次さん▼誕生日自祝。
寺坂基幸さん▼まだまだ若手の64歳です。
中村一成さん▼最近の出席率の悪さを反省して。

プログラム委員会より卓話のお知らせ

8月25日 会員卓話 豊福会員・飯島会員

9月15日 長崎外国語大学客員教授 本田貞勝さん

「歴史を刻んだ長崎奉行たち」

10月20日 長崎県政策企画課 柴田昌造さん

「カジノを含む統合型リゾート（IR）について」

11月24日 長崎地区保護司会副会長 末吉征志さん

「社会を明るくする運動について」



ハイライトよねやま185

寄付金速報 ～2015-16 年度も好調にスタート～

2015-16 年度最初の月となる7月の寄付金は約 2 億 2,400 万円、前年度に比べて 5.6%増、約 1,200 万円の増加となりました。3 年連続して7月の寄付額が 2 億円の大台を突破する好調な滑り出しとなりました。寄付者の皆様に厚く御礼申し上げます。米山記念奨学事業は、日本全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、事業の継続と発展のため、今後ともご支援ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

さまざまな寄付のカタチ — 大学の共同研究者から —

米山記念奨学金には、いくつか特殊なプログラムがあります。そのうちのひとつ「海外学友会推薦奨学金」は、海外の米山学友会が各国内で日本留学希望者を募集・選考して推薦する制度で、各学友会の希望によって、博士号を取得した上級研究者か、博士課程に進学予定の若手研究者が対象となります。現在は、台湾に2人、韓国と中国に1人ずつの推薦枠があり、海外学友会の活性化や現地での米山記念奨学金の認知度向上に役立っています。漢陽女子大学教授の金容安 キムヨンアンさんは、韓国米山学友会の推薦を受けてこの奨学金に合格。昨年7月に来日して1年間、昭和女子大学で日本近代文学についての研究を深めました。その間、世話クラブである東京原宿RCの例会に毎月出席して会員との交流を育み、



世話クラブの例会に出席する金容安さん(左)

第2750地区米山奨学委員会主催の広島研修旅行にも参加するなど、日本での見聞を広めました。奨学期間を終えて金さんは帰国しましたが、このたび、共同研究者の大学教授から、東京原宿RCを通じて当会へご寄付をいただきました。ご希望によりお名前の紹介は差し控えますが、教授が同RCに宛てた感謝のメッセージを抜粋してご紹介します。「今回の金先生の受け入れを通じ、長年留学生教育に携わってきた者として、私自身もあらためてロータリークラブの国際友愛精神に感じ入るところがありました。皆さまから頂いたご厚情に対する御礼の気持ちとして、少額ですが、ロータリー米山奨学会の今後の活動にお役立ていただければ幸いです。金先生は、今回与えていただいた日本での研究機会を糧に、韓国における日本文学研究・日本語教育に一層励まれ、日本と韓国の友好にご尽力いただけるものと確信しております」

MEMO



長崎西ロータリークラブ

会長 平山寿則 幹事 寺坂基幸
創立：昭和59年10月2日 1984/OCT2
例会：【火】午後12時30分
ホテルニュー長崎 095-826-8000
事務局：長崎市龍町4-28 新観光開発ビル
Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520
URL: http://www.nwrc2740.jp/
e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp

市内ロータリークラブ例会曜日・例会場

月	長崎北	ホテルニュー長崎	長崎中央	ベストウェスタン プレミアムホテル長崎
火	長崎みなと	ホテルJALシティ	長崎西	ホテルニュー長崎
水	長崎南	ANAクラウンプラザホテル 長崎グラバーヒル	長崎北東	長崎新聞社 アストピア
木	長崎	ホテルニュー長崎	長崎琴海	パサージュ琴海
金	長崎東	サンプリエール	長崎出島	ホテルニュー長崎

発刊 長崎西ロータリークラブ 発刊日 毎週火曜日(翌例会日)
構成 クラブ奉仕 クラブ会報委員会 委員長 石橋 均
編集 事務局 中田久美子